



社会福祉法人 薄光会 広報紙

HAKUKOUKAI

ま

ら

め

ま



第 5 号



鴨川ひかり学園の作業風景より

各施設ホームページには、法人ホームページからアクセスしてください。

<http://www.k3.dion.ne.jp/~hakukou/>

各施設のホームページにメールボックスがあります。ご意見、ご感想をお寄せください。

平成17年6月15日

社会福祉法人 薄光会 広報委員会発行

本部、豊岡光生園：〒299-1742 千葉県富津市豊岡 3535-1 Tel 0439-68-1711

三 芳 光 陽 園：〒294-0825 千葉県安房郡三芳村上堀 280 0470-36-3211

鴨川ひかり学園：〒299-2854 千葉県鴨川市代 1297 04-7099-3311

湊ひかり学園：〒299-1607 千葉県富津市湊 934-18 0439-70-6551(デイ)

0439-70-6552(通所)

法人決算報告に際して

皆様には益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。口頭よりの当法人に賜りました、心温まる数々のご支援、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

福祉を取り巻く諸々の環境が一段と厳しさを増す中、この様に、通常通りの決算報告の出来ます事は、偏に皆様の温かいご支援と、些かなりとも其のお気持ちにお応えしたいと思う施設職員心の現れであると衷心より感謝致しております。

お蔭様で昨年四月開園致しました「湊ひかり学園」は、従来の事業に加えて本年四月より、地元皆様の強いご要望により、児童デイサービス事業を新たに開始致しまして、順調に推移致しております。又、特養「三芳光陽園」においては、利用者のご要望にお応えし、時代にマッチした型の個室ユニットケアシステムを採り入れるべく、準備に取り掛かっております。「豊岡光生園」「鴨川ひかり学園」においても、時代の要望に応えるべく、日常の支援活動は小グループ中心にすでに切り替え、着々と、新しい時代のニーズにお応え出来る体制を整えているところで御座います。

薄光会がこの地に根を下ろして、はや二十五

年が過ぎ去ろうと致しております。十八歳を迎え児童施設を出なければならなくなった、重度知的障害者のわが子を抱えて、生活設計も成り立たず、聖地を見る想いで、この地に重度知的障害児の親達だけで施設建設を始め、其の管理者と親達の代表が移り住んだのが始まりでした。

そして、ご理解ある数多くの皆様の温かいご支援に加えて、行政の細やかなご指導と施設職員の献身的な働きにより、当初私達の画いた親亡き後の諸問題をクリアーする施設建設計画は、昨年の「湊ひかり学園」園舎の竣工を持ってすべて完了し、今日に至りました。私共は、自立することなど到底考え得べくも無い、重度知的障害者である吾が子等の親亡き後を思い、僅かな蓄財もほとんど使い果たし、今日まで、身を削る想いで努力を重ねて参りました。そしてその間、前理事長をはじめ多くの親達が旅立ち、残る者も歳、既に七十歳を過ぎてしまいました。

然し、現国会で審議中の障害者自立支援法のグランドデザインを概観する限りでは、重度知的障害者入所及び通所施設の運営は、今後一層の厳しさを増していくようにも思われます。私達が、今日に至るまで、行政のご指導を仰ぎ、沢山の援助を頂き、親亡き後の吾が子等の為に、或いは、

自分達がこの子等を残し、安心して旅立ちの出来るようにと、休む間もなく努力をし続けて参りました結果は、一体何だったのでしょうか？

自立して生きていくことさえ出来るか否か解らない重度知的障害者の子供達のプライバシー保護のため、ケアホームの個室を造り、マーケティングに励み、地域のニーズのキャッチに勤め、資金計画を練り、再度、吾が子等の幸せを求めて、地域福祉と言う深い暗闇の中を、さ迷い続けなければならぬ事になりました。当法人と致しましても、ひかり有る家を求め、更に前進していくのみで御座います。

今後とも、ご支援、ご指導のほど、重ねてお願い申し上げます、法人の決算報告のご挨拶とお礼の辞に替えさせて頂きます。

社会福祉法人 薄光会 理事長

山崎 幸男



【平成16年度法人決算公開】

【貸借対照表】

平成 17年 3月 31日 現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度	前年度	増減	科目	当年度	前年度	増減
流動資産	265,988,724	409,540,763	-143,552,039	流動負債	9,467,756	237,566,413	-228,098,657
現金預金	188,624,995	195,985,381	-7,360,386	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	10,000	10,000	0	未払金	9,230,943	236,641,918	-227,410,975
未収金	77,340,579	213,489,382	-136,148,803	預り金	236,813	860,495	-623,682
貯蔵品	0	0	0	前受金	0	0	0
立替金	0	30,800	-30,800	仮受金	0	64,000	-64,000
前払金	0	0	0	固定負債	155,500,000	97,500,000	58,000,000
仮払金	13,150	25,200	-12,050	設備資金借入金	154,000,000	90,000,000	64,000,000
固定資産	1,070,408,823	1,096,251,905	-25,843,082	長期運営資金借入金	1,500,000	7,500,000	-6,000,000
基本財産	858,827,371	894,725,239	-35,897,868	長期預り金	0	0	0
建物	657,620,187	693,518,055	-35,897,868	負債の部合計	164,967,756	335,066,413	-170,098,657
土地	200,207,184	200,207,184	0	純資産の部			
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	491,646,735	482,646,735	9,000,000
その他の固定資産	211,581,452	201,526,666	10,054,786	基本金	491,646,735	482,646,735	9,000,000
建物	36,059,356	37,786,438	-1,727,082	国庫補助金等特別積立金	428,631,257	449,660,647	-21,029,390
構築物	10,414,664	2,778,517	7,636,147	国庫補助金等特別積立金整備時	419,684,745	441,947,029	-22,262,284
機械及び装置	15,254,542	13,892,603	1,361,939	国庫補助金等特別積立金償還補助	8,946,512	7,713,618	1,232,894
車両運搬具	32,025,882	41,137,888	-9,112,006	その他の積立金	72,552,932	89,113,277	-16,560,345
器具及び備品	45,244,076	48,348,264	-3,104,188	移行時特別積立金	47,552,932	84,113,277	-36,560,345
投資有価証券	30,000	30,000	0	人件費積立金	0	0	0
移行時特別積立預金	47,552,932	47,552,932	0	修繕費積立金	13,000,000	1,000,000	12,000,000
移行時減価償却特別積立預金	0	0	0	備品等購入積立金	12,000,000	4,000,000	8,000,000
人件費積立預金	0	0	0	次期繰越活動収支差額	178,598,867	149,305,596	29,293,271
修繕費積立預金	13,000,000	6,000,000	7,000,000	次期繰越活動収支差額	178,598,867	149,305,596	29,293,271
備品等購入積立預金	12,000,000	4,000,000	8,000,000	(うち当期活動収支差額)	4,510,050	-32,086,325	36,596,375
その他の固定資産	0	24	-24	純資産の部合計	1,171,429,791	1,170,726,255	703,536
資産の部合計	1,336,397,547	1,505,792,668	-169,395,121	負債及び純資産の部合計	1,336,397,547	1,505,792,668	-169,395,121

脚注1 減価償却累計額

脚注2 徴収不能金の額

0

建物	496,507,946
その他の固定資産	771,745,529
建物	49,224,266
構築物	1,616,580
機械及び装置	59,862,958
車両運搬具	63,188,390
器具及び備品	101,345,389
合計	771,745,529

【資金収支決算内訳表】

自平成 16年 4月 1日 ~ 至平成 17年 3月 31日

勘定科目	薄光会全体	法人本部	豊岡光生園	三芳光陽園	三芳光陽園 通所介護事業所	三芳光陽園 居宅介護支援事業所	鴨川ひかり学園	湊ひかり学園	湊ひかり学園 デイサービスセンター
収入									
介護保険収入	287,718,704	0	0	251,734,022	30,684,682	5,300,000	0	0	0
利用料収入	379,681,854	0	246,872,664	0	0	0	66,315,490	51,734,540	14,759,160
経常経費補助金収入	17,196,695	0	10,260,355	0	0	0	1,117,620	5,818,720	0
寄附金収入	11,557,220	1,246,000	1,557,803	2,061,000	0	0	3,871,417	2,160,000	661,000
雑収入	15,260,293	399,659	6,003,897	5,996,140	534,862	77,468	1,068,650	887,552	292,065
借入金利息補助金収入	1,282,826	0	0	420,000	0	0	862,826	0	0
受取利息配当金収入	72,402	428	70,519	1,201	0	0	192	39	23
経理区分間繰入金収入	39,364,452	24,000,000	0	0	0	1,900,000	0	6,232,226	7,232,226
経常収入計(1)	752,134,446	25,646,087	264,765,238	260,212,363	31,219,544	7,277,468	73,236,195	66,833,077	22,944,474
支出									
人件費支出	497,107,139	10,767,336	174,101,692	178,262,679	22,244,452	5,673,649	54,402,897	39,427,914	12,226,520
事務費支出	58,621,742	7,685,792	21,764,090	14,708,919	1,593,745	843,948	5,146,810	5,989,447	888,991
事業費支出	111,095,171	0	47,215,017	43,061,248	3,401,018	75,280	8,751,394	5,775,243	2,815,971
借入金利息支出	3,112,211	854,711	0	934,500	0	0	1,323,000	0	0
経理区分間繰入金支出	39,364,452	13,000,000	10,000,000	13,900,000	1,500,000	0	500,000	232,226	232,226
経常支出計(2)	709,300,715	32,307,839	253,080,799	250,867,346	28,739,215	6,592,877	70,124,101	51,424,830	16,163,708
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	42,833,731	-6,661,752	11,684,439	9,345,017	2,480,329	684,591	3,112,094	15,408,247	6,780,766
施設整備等収入									
施設整備等補助金収入	7,550,000	5,000,000	0	1,170,000	0	0	0	1,380,000	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	7,550,000	5,000,000	0	1,170,000	0	0	0	1,380,000	0
施設整備等支出									
固定資産取得支出	12,337,113	3,271,605	2,642,745	3,452,815	0	0	322,830	2,647,118	0
元入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	12,337,113	3,271,605	2,642,745	3,452,815	0	0	322,830	2,647,118	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,787,113	1,728,395	-2,642,745	-2,282,815	0	0	-322,830	-1,267,118	0
財務活動収入									
借入金収入	73,000,000	73,000,000	0	0	0	0	0	0	0
借入金元金償還補助金収入	3,500,000	0	0	1,750,000	0	0	1,750,000	0	0
積立預金取崩収入	874,985	0	0	874,985	0	0	0	0	0
財務収入計(7)	77,374,985	73,000,000	0	2,624,985	0	0	1,750,000	0	0
財務活動支出									
借入金元金償還金支出	15,000,000	8,000,000	0	3,500,000	0	0	3,500,000	0	0
積立預金積立支出	15,874,985	0	8,000,000	5,000,000	2,874,985	0	0	0	0
財務支出計(8)	30,874,985	8,000,000	8,000,000	8,500,000	2,874,985	0	3,500,000	0	0
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	46,500,000	65,000,000	-8,000,000	-5,875,015	-2,874,985	0	-1,750,000	0	0
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	84,546,618	60,066,643	1,041,694	1,187,187	-394,656	684,591	1,039,264	14,141,129	6,780,766
前期末支払資金残高(12)	171,974,350	-38,322,026	52,157,483	117,970,028	16,253,443	3,822,803	20,092,619	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	256,520,968	21,744,617	53,199,177	119,157,215	15,858,787	4,507,394	21,131,883	14,141,129	6,780,766

園だより

『長井さんの主張』

長井さんはオシャシです。限られた自分の衣類の中で毎日のコーディネートを楽しんでいます。

ある晩、長井さんが珍しく怒った様子で、パジャマを手にし、職員室へやってきました。

「うお、うお」 怒った口調で職員とパジャマを交互に指差します。

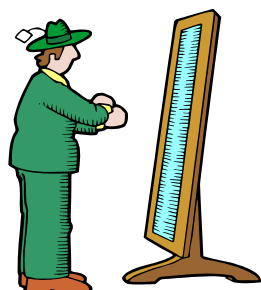
職員は何に怒っているのかわかりません。何を聞いても、パジャマと職員の机を指差す長井さん。

何がなんだかわからない職員も、長井さんの手にしているパジャマと、着ているパジャマが同じで、長井さんは担当職員の机を指差して怒っているのがわかりました。

(何で同じものがあるんだ？ こんなに洋服にこだわるおれがわからないのか？ これじゃいつも同じパジャマじゃないか！ 誰だよ、おれのもってる洋服のことなんて考えず買ってきたのは！ おれの担当はいいたい誰なんだ！ プレゼントだからって喜んでたのにな…。おれの持っているもんじゃないか！)

帰宅して家から持ってきたパジャマが、誕生会でプレゼントされたパジャマと同じものだったので。職員も、まさか家に同じものがあるとまで予測はできません。

許してよ、長井さん！



そんな長井さん。洗濯場でもこんなことを…。雨が続いてなかなか洗濯物が乾きません。一日何度も洗濯場を訪れ、「うお」という声とシエスチャーで伝えます。

「おれの靴下まだ乾かない？」



「まだかい？」
洗濯場さんも困っています。乾かしたいのは山々ですが、乾かないんです。

それでも長井さんはやっています。

「おれのお気に入りの靴下、早く乾かしてよ！」

『暮らし』

安心して暮らせるように、生きていて良かったって思えるように、お父さん、お母さんががんばった豊岡の地。

もう二十五年もこの地で暮らしているんだもの顔なじみの地元の人たちがいる

「ここはもう、ふるさとだよな。」

そのやあ、もっと住みやすいお家はほしいけど、自分の居場所も見つけている。

そういうこともわかってほしい。

これから、どういつ暮らしができるんだらう。

これから、どういつ暮らしをつくっていくのか。

年寄りたお父さん、お母さん、

もうだいじょうぶだからって、

安心させたいな。

そういうこともわかってほしい。

「ここはすみ家。ここはちいさ。

「このなかまたちと」

ささえってくれる人たちと、

これからも いっしょに暮らしていくんだ。

でも、

介護されるだけの人生なんて

H.T

いやだな



学園新聞



「ちぎり絵大好きー！」

通所の利用者の皆さんはちぎり絵が大好きです。大好きと言ってもちぎり絵を作るのが好きなのではなく、その前の段階・・・色紙をちぎる行為が大好きなんです。

例えばマサルさん、普段は我が道を行くマサルさんですが、ちぎり絵の時間になると真っ先に皆の輪に入り、せわしなく手足を動かしながら（手でちぎりながら足をバタバタ動かし続けて）、抜群の運動量（！）で作業に参加しています。我が道を極めようとしている人は特にこの「ちぎる」という行為が好きなので（？）、他にもちぎり絵の時間は別人になる利用者が何人かいるんですよ！
なんだ～ みんなやれば出来るんじゃない！

現在、通所の利用者の皆さんは四月に行った桜の花見の風景のちぎり絵を製作中です。この誌面を読者の皆さんがご覧になる頃には完成して園内

に掲示している事でしょう。少し季節はずれになってしまいましたが、利用者達が自らの意思で作上げた作品を学園にお越しの際は是非、ご覧になってみてください。

「陶芸やんこやー！」

半年振りに開けられるホコリをかぶった粘土の箱。開けてビックリ！ 粘土はカチコチ、石のよう。のっけから利用者、職員共、粘土のようにカチコチに固まってしまいました。

うーん、何とかしないと！ みんなで粘土を水に浸けてこねはじめました。

粘土のこね方ひとつを取っても人それぞれです。おしとやかなマサミさんは指先でやさしく粘土をこねてます。でもちょっと時間がかかりそうですね。反対に日頃のストレスを粘土にぶつけている（？）チエコさんはさっきまで石のようだった粘土の形が既に変わりはじめています。ん～パワフル！ 男性陣はといえば、水に粘土をドボンと投げ入れて大騒ぎ。皆の服に水が跳ねてブーイングの嵐でした。

今では、ようやく粘土も軟らかくなってきて、もう少しで陶芸を始められそうです。何ができるか・・・乞うご期待！

平成 16 年度利用者作品



ひかり通信

『本日は晴天なり』

それは、朝から「ぶぶぶ……」と「元」が緩んでしまう、そんな一日でした。

その1

新しいデイパックに替えたばかりの忠さん。少し前まで使っていたリュックは、背負つのが嫌いですぐに下ろして「ポーン」と投げてしまったのですが、真新しい黒のデイパックは大事そうに（バスの中で）膝の上に乗せられています。バスが揺れて膝から滑り落ちると、大急ぎで屈み込んで拾い上げ、また膝に乗せていました。後ろから見ていて、きっと「運転が荒いよ」と思っているんだらうなーと思わずにんまりしてしまいました。

バスを降りるときも忠さんは、自分でしっかりバッグを持ち、スタスタとステップから降り立ちました。迎える職員もその姿に驚きながらも自然と笑みがこぼれていました。

その2

今日はホントに暖かく、よほど気分が良いのか、バスに乗り込むなり「ウハ・ハハハ」と大笑いの亮さん。

「何がそんなにおかしいのー?」亮さんまたまた「ガハハハ」と大笑い。そのままずっと笑い続けの亮さん。迎える職員、「亮さん、何がそんなにおかしいのー?」訳もわからず笑いが伝染しています。

その3

「フハ・フハへ……」ツボに入ったように笑い続ける亮太さん。確か花粉症に悩んでいたはずなんです、今日は朝から調子がいいのかとても、機嫌がいいんです。

昼休みに職員室にやってきて、「何か御用ですか?」の問いかけにもどこ吹く風で、机に向かい難しい顔をしている園長の隣へ行くなり「ハックション。」（多分鼻水が飛んだと思う……）

「なんだよー」と慌てる園長を尻目にスタスタと退室する亮太さん。後姿なので笑っていたかは不明ですが、多分……。

暖かくて、天気の良い日の出来事でした。なぜだか皆がにこにこ……。つられて私にもにこにこ……。

石塚



『ゴミ拾いグループ奮戦記』

毎週水曜日の午後、我等ごみ拾いグループは、海岸や駅前のゴミを拾いに出かけます。社会に役立つ活動を……と考え企画し、作業を行っています。毎週出かけていると、参加している方々の（今まで気付かなかった）楽しい発見が数多くあります。

「ゴミを見つけると、あんなところに、こんなところに」と一目散に走って行く方、集中するあまり植え込みの中にまで入ってしまう方、他の方が拾ったゴミを横取りして自分の「ゴミ袋に入れてしまう方等、普段とは違った表情が伺えます。中には、いつもと変わらず黙々と作業をしている方もいますが、そんな私達に「ご苦労様」と声を掛けてくれる人は……ほとんどいません。

多分、楽しそうな笑い声が溢れているので、誰も奉仕活動を行っているとは思わないのでしよう。しかし、誰かに褒めて貰おうとか、何かを買おうとか、そんな不純な気持ちで「ゴミを拾っているわけではないので、これから鴨川市内から少しでもゴミがなくなるように、水曜日の午後はバスで出撃をするつもりです。」（鴨川駅の駅長さんから、記念品を戴きました。）

最後に、メンバーのKさんの一言で締めたいと思います。

「今日の午後は写真?」

あなたは掃除のグループですよ。

中川

目撃! 公露!

光 陽



『咲いた、咲いた』

昨年の九月、裏の畑に一九〇個のチューリップの球根を植えました。

「満開のチューリップの中で利用者みなさんとお茶が飲めたら・・・」

「きれいに咲いたらどんなに喜んでくれるだろうか?」
様々な思いを抱きつつ、無事に咲くことを祈りつつ、「芽が出た!」「蕾がついた!」

と、待つこと半年。そして四月のある日、ついに待ち焦がれた大きなチューリップが咲きました。

すぐに利用者を誘い、チューリップ摘みに出ました。一面のチューリップ畑・・・という訳にはいきませんが、利用者の皆さんはピンクや赤や黄色のチューリップを手にする度、「きれいだね」「立派だね」「よく咲いたね」と笑顔でうれしそうに話されていました。

皆さんと一緒に摘んだチューリップを持って静養されている方の居室を訪れ、一人一人に見せて回りました。チューリップを見ると自然と笑顔になり、「春がきたね」「この畑で咲いたの?きれいだね」と

会話もはずみます。

食堂のテーブルにも利用者の手で飾っていただきました。テーブルに花があるだけで、利用者の表情も豊かになり、穏やかな時間が流れていきました。

「ゴールデンウィークが近づくと、約一ヶ月咲き続けたチューリップも終わりの時期となりました。」

「また来年も咲くの?咲くといいね。ずいぶん楽しめたものね」と、もう来年の春を心待ちにしている利用者みなさん。おまけに

「こんなに植えるの大変だったでしょ。ありがとうございます」とねぎらいの言葉までいただいて、

「来年もまたチューリップを咲かせるぞ」と決意を新たにした春のチューリップ畑でした。

(伊藤 五月)



『桃源郷はすくなく』



ある春の昼下がりに。利用者の皆さんが朗らか陽気で心地よい眠気に誘われていた時、小宮主任が、「今日は天気も良いので、バスで花見に出掛けましょう!」と、突然言い出した。

突然の行事決定に戸惑うのは就労三ヶ月目の私だけ。利用者にとっては、久しぶりのバス外出、しかも花見と来たら自然と表情も緩んでしまう。皆さん、うれしそうにバスに乗りこんでいった。

行く先は桜の名所、佐久間ダム。

しばらく走ると道沿いに立派な桜並木が見えてきた。バスの中は、「お〜」「あ〜」と感嘆詞ばかりが飛び交う。言葉にできないほどのすばらしいものだ。

そんな中、

「道を間違えた・・・」

と、主任がポツリとつぶやいた。

曲がるべきところを曲がらなかつたらしい。バスはUターンして、今来た道を走り出した。

さっきの桜並木が見えると、再びバスの中は感嘆詞が飛び交う。怪我の功名とはこのことだろうか。桜並木は道の片側にしかなく、Uターンしたことで、結果としてバスの両側の窓から桜並木を楽しめたことになったのだ。もしや、主任はわざと間違えたふりをしたのかな・・・などと思っていると、バスは佐久間ダムへと到着した。

ダムの中心の橋にかかると、

「これはきれいななんてもんじゃないね!すばらしい!」と、利用者の一人がため息混じりにつぶやいた。ダムの周りの数え切れないほどの満開の桜が水面にその姿を映し出し、まさに『桃源郷』という表現がぴったり、そんな景色だった。

そんなすばらしい景色の中、利用者とお茶を飲みながら、

「来年もまた、こうやって利用者と一緒に花見に来たい。」

そう思う、春の昼下がりがだった。

(金子 慎司)



～ちょっといっぱい～

『ぬくもりを運ぶ』～鴨川ひかり学園ニュース～

先だって、季節外れの台風が房総半島を通過した後の、絵に描いた様な秋晴れの日の事です。
白浜にある『季粋の宿・紋屋』さんに、食事と入浴に総勢45名でおじゃましました。担当の職員
がお礼のファックスを送ると、紋屋の女将より心温まる返信が届きました。

先日はご来館ありがとうございました。係達に聞いたところ、「すごく手がかかるかなと思っていたら、普通のお客様よりずっと手がかからなくて、とてもよい経験だった。」と、みんなから言われました。ボランティアの方、皆さん、すごく気をつけて下さったそうですね。片付けもかなりして下さいありがとうございました。初めは小池さん（※学園にボラに来て下さっているアロマセラピスト。紋屋のアロマルームにてもセラピーをされています。当日も入浴介助ボラとして参加下さいました。）から「単なる地域貢献の為なら重荷になるだけ」と言われました。でも、企画にあたっての「何処へも行けない」という話を、私は重く受けとめ、お引き受けしました。ひかり学園の皆様も喜んで下さったようですね。本当によかったと思っています。これからもどんどんいろいろな所へ出掛け、様々なことにチャレンジして下さいね。ありがとうございました。これからも頑張ってくださいね。

紋屋おかみ 高尾葉子

※ 南房総白浜の紋屋の「続・新米女将のひとり言」というホームページ
(平成16年11月14日の記事)に紹介されています。

『ひかり農園情報』～湊ひかり学園ニュース～

3月にひかり農園に植えたジャガイモ（男爵、メークイーン）が大きく育っています。利用者皆で肥料を与え、草取りをして大切に育ててきました。六月頃には新ジャガをおいしくいただく事が出来そうです。



《編集後記》

薄光会広報誌『きらめき』第5号、いかがでしたか？ 皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

(法人広報委員会)